

# レンジャー こども すかん ミニ図鑑

たのしく  
しろう！

どうぶつ  
(ほにゆうい)



※数字はしっぽを  
ふくめない体の長さ

●ムササビ 27~49cm

ムササビ  
すあな



\* おおくのほにゆう類は  
やこうせい  
夜行性です (夜のうご  
るい  
動く)

●アブラコウモリ  
4~6cm



●イノシシ  
110~160cm



●アナグマ 58~68cm



アナグマ  
すあな



●ハクビシン  
47~54cm

●タヌキ  
53~61cm



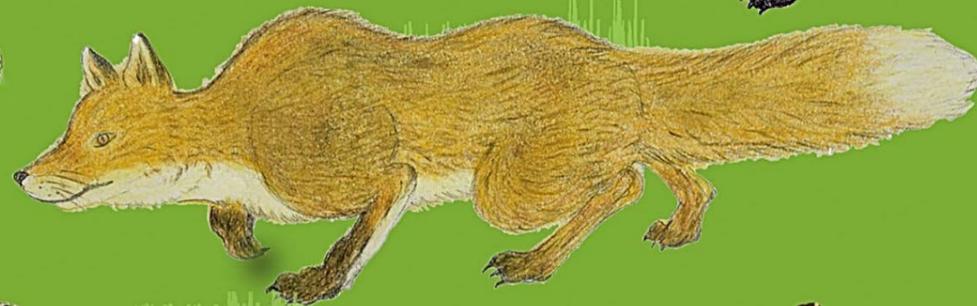
タヌキ  
ためふん



●ノウサギ  
45~54cm



●キツネ 39~70cm



●アカネズミ  
8~14cm



●アライグマ  
42~68cm



●ヒミズ 9~10cm



●カヤネズミ  
5~7cm



●イタチ  
23~36cm



●アズマモグラ  
12~15cm





やせいの動物たちは、昼間はねていて、夜に動きはじめる種類がほとんど。すがたを見ることはなかなかできません。でも、動物たちの足あとを見ることで、どんな動物がくらしているか調べることができるよ！



## ●足あとをさがそう

足あとが見つければ、その形から種類を調べることもできます。とくにどろや雪の上には足あとがのこりやすいのでさがしてみよう。



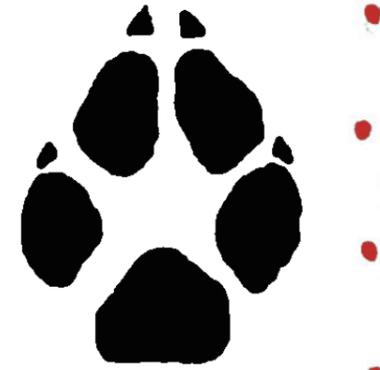
**イヌ**  
足あとといわれて多くの人が想像する形だと思います。犬種によって大きさにばらつきがあるので注意が必要です。



**ネコ**  
こちらも見慣れた形ですが、爪をひっこめて歩くため、足あとに爪のあとがのこりません。



**タヌキ**  
イヌに形はにっていますが、指が少しひらいたかんじになります。都会の公園でも見られることがあります。



**キツネ**  
タヌキにくらべて少なく、ずっとめずらしいです。足あとはまっすぐに並びます。(右の赤い点)



**ハクビシン**  
住宅地で見かけることもあります。木のぼりが上手で木のみも大好き。うしろ足はもっと長く大きいです。



**アライグマ**  
小さな人間の手のような5本指。アメリカから来てふえてしまいました。畑をあらしたりするこまり者です。



**アナグマ**  
大きな前足で、つめもとてもりっぱです。後足はもう少し小さくて長いです。



**イタチ**  
とても小さな2cmほどの足あとです。水の近くが好きで、カエルやザリガニもよく食べます。



**ノウサギ**  
前足にくらべて、後足がずっと大きいです。足あとのつき方は、後足が前に出ます。(右の赤い点)

## ●そのほかの手がかり

足あと以外にも様々な痕跡こんせきが見られます。探してしらべてみよう！

**食べあと**  
アカネズミ



ニホンリス



ノウサギ



**ふん**

キツネ



ノウサギ



イタチ



## もぐらづか



モグラがトンネルをほってあまった土を地面の上におし上げると小山ができます。

## つめあと



ハクビシンやアライグマはするどいつめをつかって上手に木や柱にのぼります。